

**（件名）日本 ASEAN 友好協力 50 周年記念事業で北海道の魅力を発信****■はじめに**

インドネシアの首都ジャカルタで開催された日本 ASEAN 友好協力 50 周年記念事業「ASEAN-Japan Fair 2023」に参加して北海道の魅力を発信しました。このイベントは ASEAN 日本政府代表部が主催し、ジャカルタ市内でも有数のショッピングモールで開催されたもので、日系民間企業などが幅広く出展して日本 ASEAN の協力関係をアピールしました。当事務所は ASEAN と北海道の結びつきの強さを示すものとして、観光を中心とした経済交流を中心にプロモーションを行いました。

○ASEAN-Japan Fair 2023 概要

日時：9月29日（金）～10月1日（日） 10時～22時

会場：ジャカルタ市内ショッピングモール「プラザスナヤン」

日本ブース：ASEAN 日本政府代表部が特設パビリオンを設置、10 の企業・団体がブース出展

■イベントの様子

オープニングセレモニーには ASEAN 事務局の事務次長が出席するなど要人の来場が相次ぎ、北海道ブースにもお立ち寄りいただきました。また、多くのインドネシアの人々が北海道ブースを訪れましたが、寿司やソフトクリームなどのグルメ情報に関心を示す方もいれば、一面に広がるラベンダー畑の映像に食い入るように見入る方もいらっしゃいました。

インドネシアは人口世界 4 位（執筆時点 2.7 億人）、平均年齢 29 歳と成長力と若さに溢れるパワフルな国です。また、今回会場となったプラザスナヤンは、高級ブランドが立ち並ぶ同国屈指の商業施設であり、イベント会場にも数多くの富裕層が来場されるなど、市場としてのポテンシャルの高さを感じました。

■今後に向けて

訪日外国人来道者数を見ますと、コロナ前に過去最高の計 312 万人を記録した平成 30 年度でインドネシアは 24,000 人、コロナの水際対策が段階的に緩和され、計 69 万人まで回復した令和 4 年度でも 6,800 人と、そのポテンシャルの高さに比してまだまだ伸び代がある市場と言えます。

今回のプロモーションを通じて、インドネシアの人々に北海道の魅力を確かに伝えることが出来ました。当事務所としては、引き続き ASEAN 地域における観光 PR を積極的に行ってまいります。

■おわりに

2020 年 12 月から当事務所副所長を務めてまいりましたが、この度帰任する運びとなりました。拙いレポートでしたが、今までご覧いただきありがとうございます。当事務所は、今後も毎月海外駐在員レポートを発行してまいりますので、引き続きご高覧いただければ幸いです。

■イベントの様子

左：北海道ブースを視察する
ASEAN 事務局のテネ事務次長
(写真右横向きの男性)ほか

右：北海道ブースは行列ができるほど盛況でした
(奥が北海道ブース)



以上